

工場で毎日沢山の水を使用 ▶ 使用後の排水を排水処理施設で浄化 ▶ 浜名湖に放流

本社排水処理場



吉美排水処理場

サンプル持込



排水分析

本社分析室



関所



放流量

稼働日平均72000ℓ/日

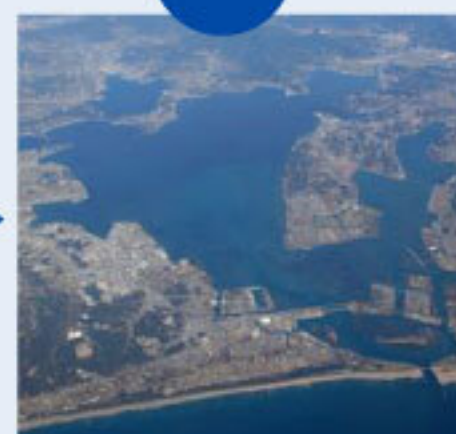
毎日バスタブ

288杯分



OK▶放流

浜名湖



排水分析業務は、排水処理施設で浄化された水が本当にキレイになっているか、浜名湖に流して良いのかを判断する関所の役割を行っています。

1 最後の関所

処理した水を放流前に分析して、法律より厳しい社内基準で管理します。

社内基準を超えていたら施設室には、放流をさせません。

(▶再処理)

2 分析精度が重要

分析結果の精度が重要になります。精度を確認するために、外部専門機関と社内分析のクロスチェックをしています。

(2回/年)

又、県の機関より抜き打ち検査が実施されており、検査結果との照合をしています。(抜き打ち検査は、1回/年)

3 水質分析は10項目 熟練度 ★★★★★

分析項目

PH

ピーカーに電極を入れるだけです。

所要時間：5分

熟練度 ★



PH計

誰でも
できます。

CODmn / CODoh 有機物の指標

汚れ度合いにより、サンプル量を経験で判断します。30分煮沸後、薬品で滴定します。

所要時間：50分

熟練度 ★★★★★



100℃で煮沸

サンプル量を間違えると
もう一度やり直します。



滴定

重金属 重金属の含有量
(亜鉛・鉄・銅・ニッケル・クロム)

原子吸光光度計を使用し、100万分の1レベル(ppm)の濃度を測定します。原子吸光光度計は、気まぐれで時々変な値を示します。その為、検量線と標準液で日々の精度確認が重要です。

所要時間：1時間30分

熟練度 ★★★★★



原子吸光光度計

測定精度を保つのが
難しいです。



最大2800℃
まで燃焼

ヘキサン抽出 水中の油分量

単純ですが14もの工程があります。

所要時間：2時間30分

熟練度 ★★

とにかく面倒
くさいです。



分液



揮発



乾燥

SS(懸濁物質) 濁りの度合い

5ℓの処理水の乾燥を繰り返します。

所要時間：4時間

熟練度 ★★

簡単ですが時間が
かかります。



5ℓの
処理水を吸引

最も時間を要するSS分析4時間の間に全ての分析をやり終えます！

関連する
SDGs

